

（有）かめやの創業は半世紀前の昭和39年。先代が鷺別町で和菓子専門の店を構えました。「創業時から味を変えていないたい焼きは、今も根強い人気があります」と語るのは二代目社長の亀谷和人さん。道内の洋菓子店で約10年の修業を経て帰郷、本格的な洋菓子を登別の人に味わってほしいと、腕を振るっています。



発見のぼりべつの星!

企業編⑰ (有)かめや

24年にはロールケーキ『のぼる』が登別ブランド推奨品に認定されました。現在は主力のデコレーションケーキなども含め全ての製品に、手に入る限りの道産原料を使っています。「道産原料を使うと深みのある味が出せますが、洋菓子づくりに広く使われている輸入原料とは性質が違い、難しさがあります。しかし地元の方々に喜んでもらうため、試行錯誤しながら製品開発を進めています」と話す亀谷さん。魅力のある製品づくりでお客さんに幸せを提供するため、研究は続きます。

【沿革】
昭和39年 創業
昭和45年 有限会社かめや設立

【有限会社かめや】
所在地 中央町4丁目11 (アーニス店)
電話番号 01286
事業内容 和菓子・洋菓子などの製造・販売

不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせは
登別消費者協会 (☎0128307)

火～金曜日 (祝日を除く) 10:00～16:00

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

- ひな人形 (7段) ●ワープロ ●パソコン ●婦人用自転車 (26インチ)
- 水槽 (45×90×45センチ) ●1人掛け椅子 (5脚) ●洋裁用ボディ (M) ●学習机 (木製) ●日本人形 (ガラスケース入り・高さ50センチ)
- 日本人形 (ガラスケース入り・高さ40センチ) ●ジューサー ●ポータブルトイレ (大人用) ●三味線 (ケース・ばち付き) ●三味線 (2丁セット・箱入り) ●オルガン ●鏡台 (引き出し付き・110×65×35センチ)
- 食卓用折り畳み式木製テーブル ●食卓用木製いす (大人用2脚)
- テレビ台 (50×41×115センチ) ●スチール製脚立 (23×47×88センチ)
- 学生用革靴 (28センチ) ●布製陸上競技用靴 (26.5センチ) ●スパイクタイヤ (185-70SR14・ホイール付き)

ゆずってください (買います)

- 全自動二槽式洗濯機 ●電子レンジ ●自在かぎ ●クラシック音楽オルゴール ●男子用靴 (黒、21・22センチ) ●男子用Yシャツとネクタイ (身長120～130センチ) ●半紙 ●煙突式床暖房ストーブ

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎01284324

やまおんな
山女日記

漢 かなえ 著



私の選択は、間違っていたのですか。誰にも言えない苦い思いを抱いて、女たちは、一步一步、頂を目指す。新しい景色が小さな答えをくれる連作長編。

- ◇ゆるやかな生き方 五木 寛之 著
- ◇私、勝ちにいきます 竹内 智香 著
- ◇憎悪のパレード 石田 衣良 著

=こどものほん=

ほっかいどう
北加伊道

関屋 敏隆 文・型染版画



北の大地をくまなく歩き、自然と、そこに生きる人びとの暮らしを詳細に記録した幕末の探検家・松浦武四郎。その旅の生涯をダイナミックに描く。

- ◇おっとあぶないかわのなか きむら ゆういち 文 みやしたつや 絵
- ◇とっておきの名探偵 杉山 亮 作
- ◇虫ロボのぼうけん 吉野万理子 作

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

町内会創立50周年記念と七夕まつり

町内会の創立50周年を記念し、優和公園広場で約140本のペットボトルキャンドルを並べ、節目の数字『50』を形作りました。キャンドルに火をつけると、参加者の笑顔が照らされ、歓声が上がりました。

同時に七夕まつりも開催し、参加者が願いを込めて書いた短冊を100本の笹に取り付け、七夕を楽しみました。

若草町内会

会長 伊藤 秀男



ラジオ体操会をはじめました

新和会は、健康増進と世代間交流を目的に、6時30分からラジオ体操会を行っています。多いときには約100人の参加者が集まり、朝のすがすがしい空気を吸いながら体を動かします。

参加者の一人は、『毎朝体を動かすと、いつもよりご飯をおいしく感じるようになりました』と話してくれました。ラジオ体操会は9月13日(土)まで行います。

新和会

会長 島田 幸一



絆が深まる手作りまつり

7月27日(日)、今年で9回目を迎えた手作りまつりでは、焼き鳥などの露店やゲームコーナーが並び、イベントでは、カラオケや日本舞踊などの発表が行われました。

また、元氣いっぱいの子どもの掛け声とともに、町内を回る子どももこしが多くの声援を受けるなど、まつりを通じて町会の輪を深める良い機会となりました。

登別東町第三町会

会長 本田 宏



願い事、かなうといいな

7月7日(月)、10年以上続く町内会恒例行事である七夕集会の『笹飾りコンテスト』を開催し、約170人の子どもの将来の夢などを書いた、手づくりの笹飾りが会場に並びました。

町内会役員が審査員を務める同コンテストは、『大好きなおじいちゃんが退院できますように』と願いを込めた作品が金賞に輝きました。

富岸町内会

会長 佐藤 弘子

